

令和3年度国内における米海兵隊との実動訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり実動訓練を実施する旨の情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行っております。

記

1 情報提供内容

別紙「米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について」のとおり

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和3年11月15日（月）

(2) 要請先

北関東防衛局長

(3) 要請内容

国内における米海兵隊との実動訓練の実施に当たり、防衛省北関東防衛局から、「本訓練には、米空軍のCV-22オスプレイ（横田飛行場所属）2機程度の参加が予定されています。」との情報提供がありました。

については、CV-22オスプレイの参加に関する次の事項について、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。

- 騒音が大幅に増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。特に土曜日・日曜日については、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼさないよう安全対策に努めること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

(お知らせ)

令和3年11月11日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄
県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転し、国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン21）に組み込んで実施するものであり、今回で訓練移転は14回目（国内13回、グアム等1回）となります。

- 訓練期間：令和3年12月4日（土）～12月17日（金）
- 参加部隊：〔米軍〕
第1海兵航空団第36海兵航空群第262海兵隊中型ティルト・ローター機飛行隊（普天間）、第3海兵師団第4海兵連隊（キャンプシュワブ）等
〔陸上自衛隊〕
第9師団第5普通科連隊基幹、東北方面特科隊、東北方面航空隊 等
- 訓練場所：王城寺原演習場、岩手山演習場、八戸演習場、霞目駐屯地、矢臼別演習場 等
- 訓練項目：ヘリボン訓練 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×10機程度、AH-1×3機程度、UH-1×3機程度、
CH-53×4機程度 等
〔陸上自衛隊〕
AH-1×3機程度、UH-1×4機程度

※1 MV-22は、本訓練の機体整備等のため在日米軍三沢飛行場、在日米軍厚木飛行場、陸上自衛隊霞目駐屯地を使用予定です。

※2 本訓練には、米空軍のCV-22（横田飛行場所属）×2機程度の参加が予定されています。

※3 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上